

「Dr. おうちのエネルギー」が環境省の「家庭エコ診断」に採択

記者各位



当社(社長:木村 康、以下JXエネルギー)および当社グループのENEOSグローブ株式会社(社長:松澤 純)、株式会社ジャパンガスエナジー(社長:和泉 潤一)は、ENEOSエネルギー診断サービス「Dr. おうちのエネルギー」の展開により、環境省の「平成24年度家庭エコ診断推進基盤整備事業」における試行実施事業者に採択されましたので、お知らせいたします。

環境省は、家庭部門での地球温暖化対策を推進するための取り組みである家庭エコ診断の早期の普及を図ることを目的に、同事業の一環で「民間企業等試行実施事業」として、民間企業等による家庭エコ診断の実施者を募集いたしました。

このたび、当社グループが6月より開始する「Dr. おうちのエネルギー」がそのひとつとして採択されました。今後環境省との連携事業として展開することで、ご家庭のエネルギーライフをサポートし、低炭素社会実現に向けて推進してまいります。

なお、本日16時より環境省において「家庭エコ診断キックオフミーティング」が開催され、当社も採択された事業者の一員として参加いたします。

<ENEOSエネルギー診断サービス「Dr. おうちのエネルギー」概要>

1. 展開スケジュール 2012年6月より診断サービス開始
2013年度中にエネルギー診断士を全国に約1,000名配置
2. 特長
(1)エネルギー診断を希望されるご家庭に無料で診断を実施
(2)約60項目(※)の省エネ診断に基づいたヒアリングを実施し、エネルギー機器や家電製品、住宅性能まで診断を実施することで、ご家庭のエネルギーをトータルな視点で評価し、改善提案を行う

※2012年1月10日のリリースにおいて、診断項目数を「75項目」として発表しておりましたが、より効率的な診断サービスを実施する観点から診断項目を「約60項目」に整理いたしました。

以上